



2025年2月12日

各位

会社名 弁護士ドットコム株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 元榮 太郎
(コード番号: 6027 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 澤田 将興
(TEL. 03-5549-2555)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月10日に公表しました2025年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	14,740 百万円	2,500 百万円	1,700 百万円	1,700 百万円	1,000 百万円	44.71 円 銭
今回修正予想 (B)	14,000 百万円	2,100 百万円	1,310 百万円	1,320 百万円	950 百万円	42.34 円 銭
増減額 (B-A)	△740 百万円	△400 百万円	△390 百万円	△380 百万円	△50 百万円	—
増減率 (%)	△5.0%	△16.0%	△22.9%	△22.4%	△5.0%	—
(ご参考) 前期実績	11,323 百万円	1,887 百万円	1,236 百万円	1,315 百万円	837 百万円	37.62 円 銭

2. 修正の理由

売上高は、当連結会計年度の当初計画を下回る見通しであります。特にメディアセグメントのカンファレンス広告サービスおよび人材紹介サービスにおいて、法律分野以外の専門領域の売上が急拡大には至らず当初計画を下回っています。

一方で主力事業である IT・ソリューションセグメントのクラウドサインサービスは、当初計画を若干下回っているものの、電子契約サービスへの高い社会的需要を背景に、今期における新規有料企業数、1社あたり平均単価、新規経常収益額はいずれも過去最高を見込んでおります。

2024年12月の料金体系の変更が予想を上振れて業績貢献したことから、12月単月の固定売上は予

算を達成し、期初計画を上回る成長軌道に転換しています。以上の結果から、売上高は前回発表予想から 14,000 百万円に修正いたします。

また販売費及び一般管理費は、将来のマルチプロダクト体制を見据えたリーガルブレインプロダクト等への先行投資を実行する一方で、高利益体質への改善を図るべく各種コスト削減に注力することで当初計画を下回る見通しであります。

以上の結果から、営業利益は 1,310 百万円、経常利益は 1,320 百万円に修正いたします。

なお、2025 年 1 月 16 日に開示をいたしました「投資有価証券売却に伴う特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の通り、2025 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間に特別利益 228 百万円の計上を見込んでいるため、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は前回発表予想から 950 百万円に修正いたします。

上記の通り、業績予想を修正していますが、将来の成長に向けた先行投資を積極的に実行しながらも、メリハリの効いた投資管理により筋肉質な収益構造に改善しつつあります。また、先行投資におけるシステム等の AI 投資は、世界的な LLM の開発競争が激化することで当社においては費用が低減していくことが見込まれます。

2025 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間における営業利益は 550 百万円程度、営業利益率は 15%程度を見込み、来期以降に向けて高い利益成長を実現できる体制を構築しています。

※業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上